

このたびは、YKK AP の電子キーをご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、電子キーの登録に関する必要事項を説明しています。

電子キーを正しく安全に登録していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。

誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。



電子キーの登録については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。

電子キーの登録に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。内容を十分ご理解のうえ、指示を守って電子キーの登録を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

・本要領書は、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

また、電子キーはタグキーで説明しています。カードキーおよびシールキーも同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

注意

強風時は、作業を行わないでください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。

素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

作業を行う際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。

部品取り付け用のねじは、正しく最後までしめつけてください。

取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

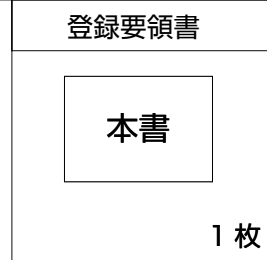
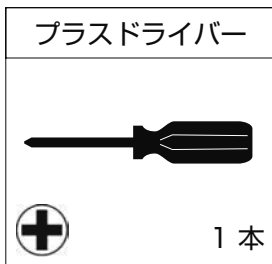
2 対象部品

対象部品

タグキー			カードキー	シールキー
非常用収納カギ付タイプ	ダミー非常用収納カギ付タイプ	非常用収納カギ無タイプ	2K-49929	2K-49930
HH-J-A-CKDTAG  1個	3K-48194 ダミー非常用収納カギ  1個	3K-48193  1個	 1枚	 1枚

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・タグキーには非常用収納カギ付タイプ、ダミー非常用収納カギ付タイプ、非常用収納カギ無タイプの3タイプがあります。
- ・ダミー非常用収納カギには、非常用カギとしての機能はありません。

使用する工具



- ・本要領書では、タグキー/カードキー/シールキーを総称して「電子キー」と呼びます。
- ・電子キーは4タイプの電気錠に登録でき、本要領書ではタイプごとに登録要領を説明しています。(3ページ参照)
- ・シールキーを登録する前に、必ず貼り付ける際の注意事項をお読みください。(4ページ参照)
- ・非常用収納カギの取りはずし方、取り付け方については28ページを参照してください。

ご使用タイプの確認 3

下記の4タイプからご使用されているタイプを確認し、該当ページをご覧ください。

■Aタイプ (スマートコントロールキー) ⇒ 5～9ページ

下部錠ケースの金属プレート刻印：EC-Z2・Z4・Z6・Z7

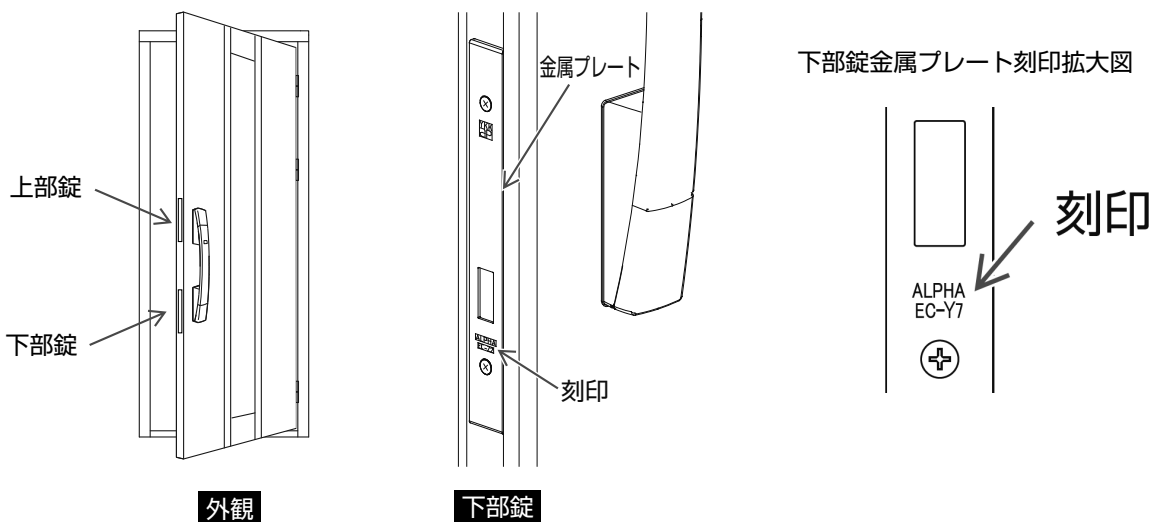
- ・1つの電子キーを2つ以上のドアに登録する場合、それぞれのドアの登録順序があります。
- ・1つの電子キーをAC100V 式と電池式のドアに登録する場合、それぞれのドアの登録順序があります。

■Bタイプ (スマートコントロールキー) ⇒ 10～20ページ

下部錠ケースの金属プレート刻印：EC-Y7

- ・1つの電子キーを2つ以上のドアに登録できます。
- ・1つの電子キーをAC100V 式と電池式のドアにそれぞれ登録できます。

【Aタイプ・Bタイプの共通図】



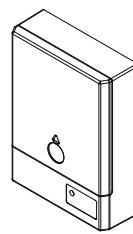
■Cタイプ (電気錠 ピタットキー) ⇒ 21～24ページ

室外側 アウターユニット

読み取り部



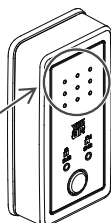
室内側 インナーユニット



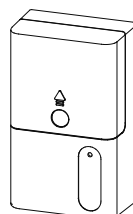
■Dタイプ (電気錠 カードキー) ⇒ 25～27ページ

室外側 アウターユニット

読み取り部



室内側 インナーユニット



4 シールキーを登録する前に

シールキーを登録する前に必ずお読みください。

⚠ 注意

シールキーを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
乳幼児が誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んでしまった場合は、医師にご相談ください。

お願い

一度貼り付けたシールキーは貼り直しや再利用はできません（シールキーをはがすと、破損したり、粘着力が低下するため）。貼り付け位置にセロハンテープなどで仮止めし、施錠・解錠の動作確認を行ったうえで貼り付けてください。

■シールキーの貼り付け時の注意事項

(1) シールキーを貼り付けられるもの

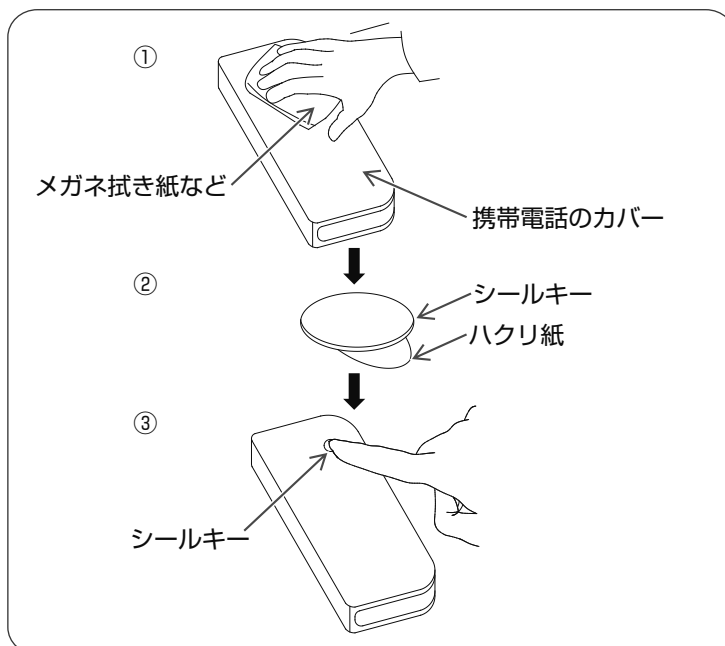


非金属で表面が平らなものに貼り付けてください。

下記のものには貼らないでください。

- ・金属
 - ・表面が非金属であっても直下に金属や電子基板があるもの
 - ・他の非接触型のカード
- 別のIDが登録されるおそれや、混信による動作不良の原因になります。
- ・ぶつかったり、押し付けられるようなシールキーは破損することがあります。

(2)シールキーの貼り付け要領



①貼り付け箇所の油脂・汚れを除去してください。

メガネ拭き紙などで拭くなど、特に油分を除去してください。

②ハクリ紙をはがして貼り付けてください。



・貼り付ける際、粘着面にふれないようにしてください。皮膚がかぶれるおそれがあります。粘着材に触れた場合はせっけんでよく洗ってください。

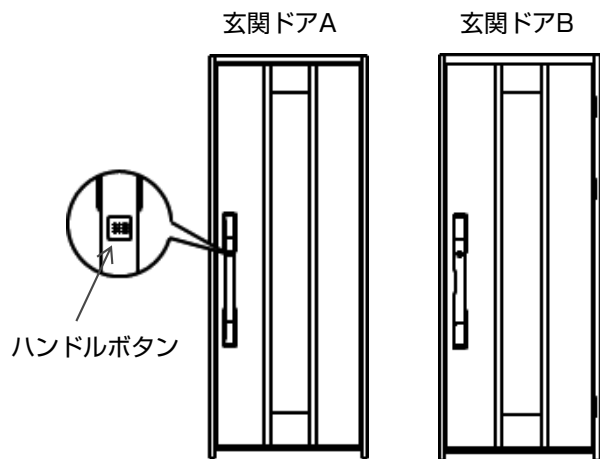
③貼り付けた後はシールキーを指で押し、密着させてください。



・貼り付け後1日はシールキーに力がかからないようにし、放置してください。

■ 電子キーを2つ以上のドアに登録する場合

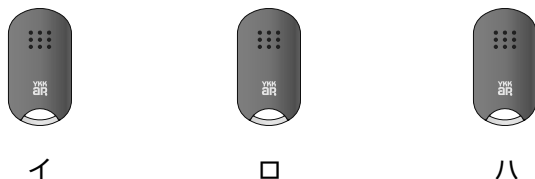
電子キーは、それぞれのドアにかならず同じ順番で登録作業を行ってください。
同じ順番で登録をしないと施錠/解錠ができなくなります。



- ① 玄関ドアAに電子キー イ→ロ→ハの順番で登録する。
- ② 玄関ドアBも電子キー イ→ロ→ハの順番で登録する。

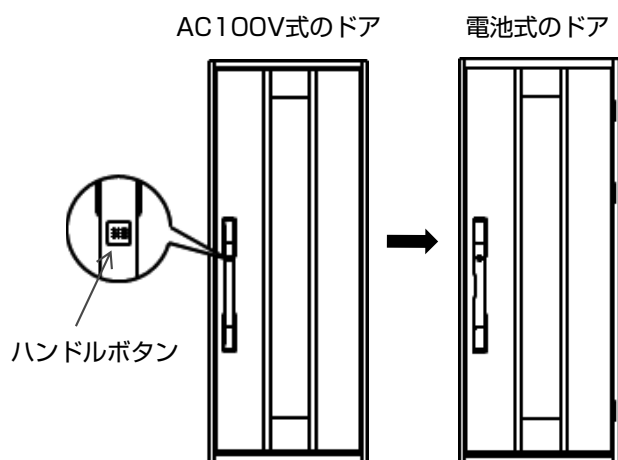
- チェック**
- ・ 玄関ドアBの登録時に順番が変わった場合（ロ→ハ→イなど）、玄関ドアAの登録が無効になります。その際は、再度、玄関ドアAの登録への登録からやり直してください。
 - ・ 登録後は電子キーとハンドルボタン操作での施錠/解錠の確認をしてください。

例：タグキー



■ 電子キーをAC100V式のドアと電池式のドアに登録する場合

AC100V式のドアへの登録を先に行ってください。電池式のドアへの登録の後、AC100V式のドアへの登録を行うと、電池式のドアで施錠/解錠ができなくなります。



- ① AC100V式のドアに登録する。
- ② 電池式のドアに登録する。

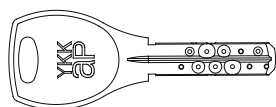
- チェック**
- ・ 電池式のドアへの登録後、AC100V式のドアへの登録を行った場合、電池式のドアの施錠/解錠ができなくなります。その際は、電池式のドアへの登録をやり直してください。
 - ・ 登録後は電子キーとハンドルボタン操作での施錠/解錠の確認をしてください。

6 Aタイプの登録

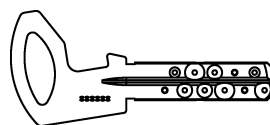
- ・追加する電子キーのみの登録はできないため、すでにお使いいただいている電子キーも含め、利用する全ての電子キーを登録する必要があります。
- ・追加する電子キーのみの登録を行った場合、すでにお使いいただいている電子キーがご使用できなくなります。



- ・防犯配慮のため、電子キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- ・登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用力ギまたは非常用収納力ギ（下図参照）を携帯して行ってください。

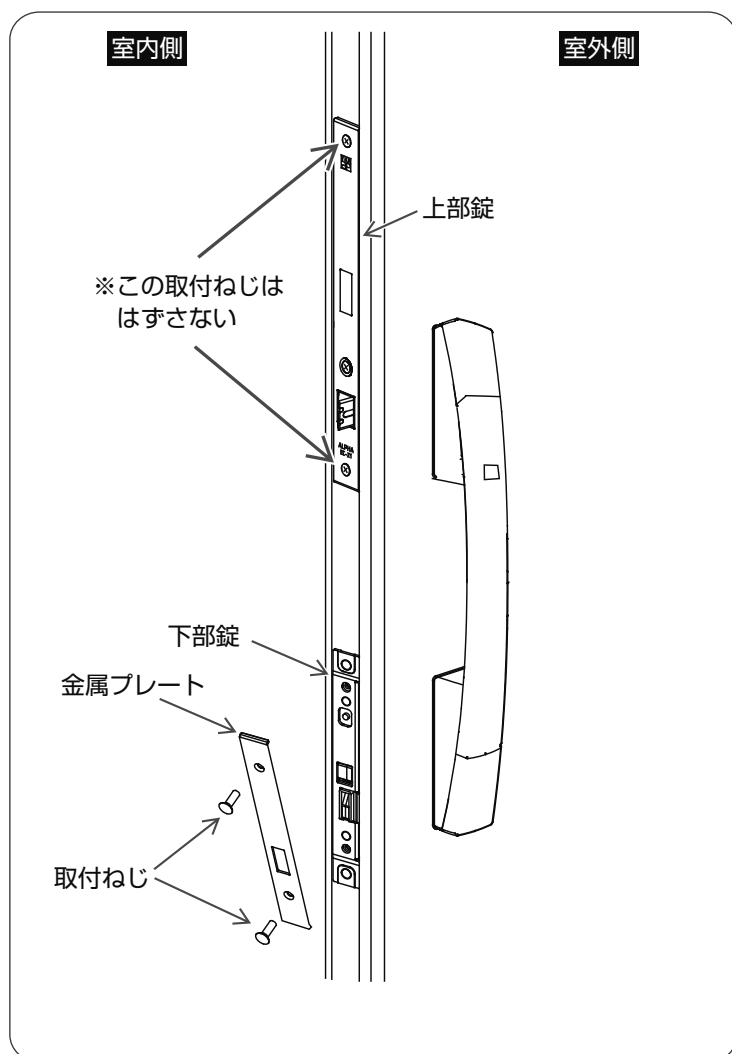


非常用力ギ



非常用収納力ギ

1 下部錠の金属プレートの取りはずし

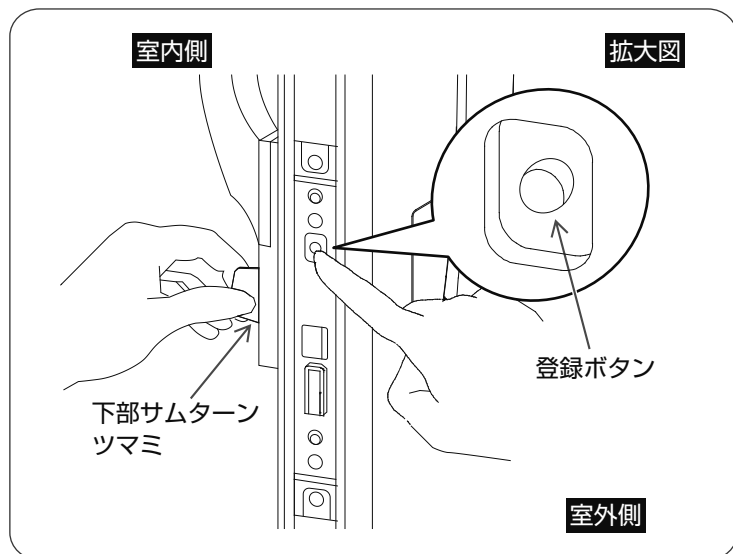


- ① プラスドライバーで下部錠の金属プレートの取付ねじをはずし、金属プレートをはずす。

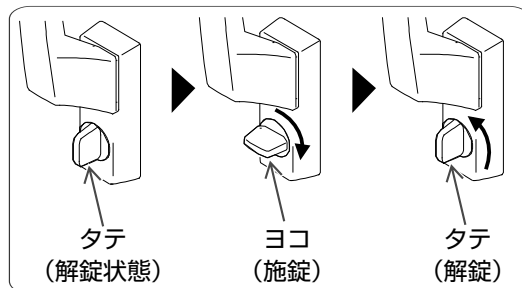


- ・取りはずした金属プレートおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。
- ・上部錠の取付ねじは、はずさないでください。

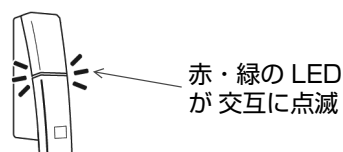
2 登録モードにする



① 登録ボタンを指で押しながら、下部サムターンツマミを下記手順で操作する。



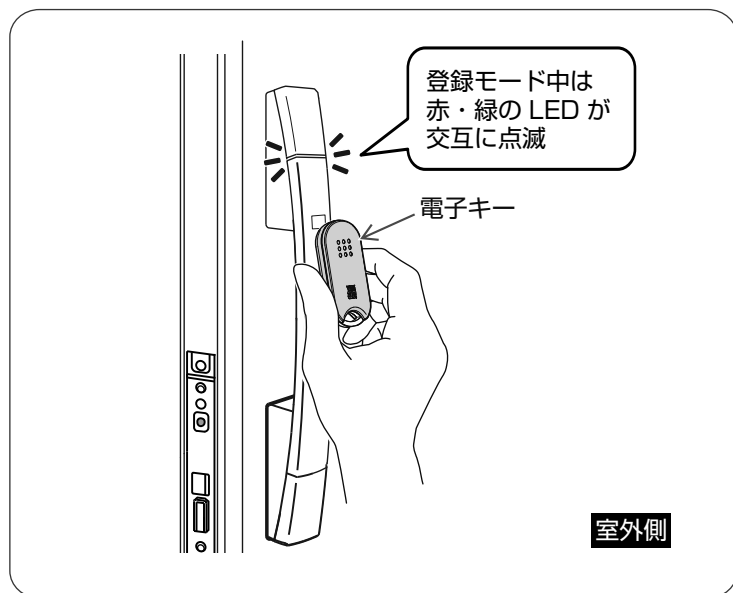
② 赤・緑のLEDが交互に点滅する。



③ 登録ボタンから指を離すと登録モードになる。

チェック! 登録モードに設定したあと10秒以内に登録操作をしないと、赤・緑のLEDの点滅が消え、登録モードが終了します。登録モードが終了した場合、①からやり直してください。

3 電子キーを登録する



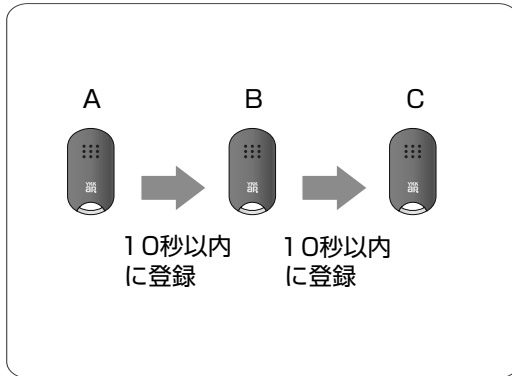
① 登録モードの状態、電子キーを室外側ハンドルボタンに近づけて登録する。「ピー」と音が鳴り、緑のLEDが1回点灯。→登録完了

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り、 緑のLEDが1回点灯	○ 登録完了	登録した電子キーで施錠／解錠できる
「ピピピ」と音が鳴り、 赤のLEDが3回点滅	× 登録失敗	<ul style="list-style-type: none"> 電子キーを近づける時間が短かった すでに登録した電子キーを近づけた 登録上限数を超過している (下部錠刻印EC-Z2・Z6は20個まで EC-Z4・Z7は12個まで)

8 Aタイプの登録

電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

4 続けて、お手持ちの電子キーをすべて登録する



①手順3を繰り返し、お持ちの電子キーをすべて登録する。

例えば、3個の電子キー（A、B、C）を登録する場合は、それぞれ10秒以内に登録する。

チェック! ・10秒間登録操作が無い場合、登録モードが終了します。

5 ドアを閉める

①ハンドルを操作してドアを静かに閉める。

6 電子キーの施錠／解錠の動作確認

(1) AC100V 式の場合



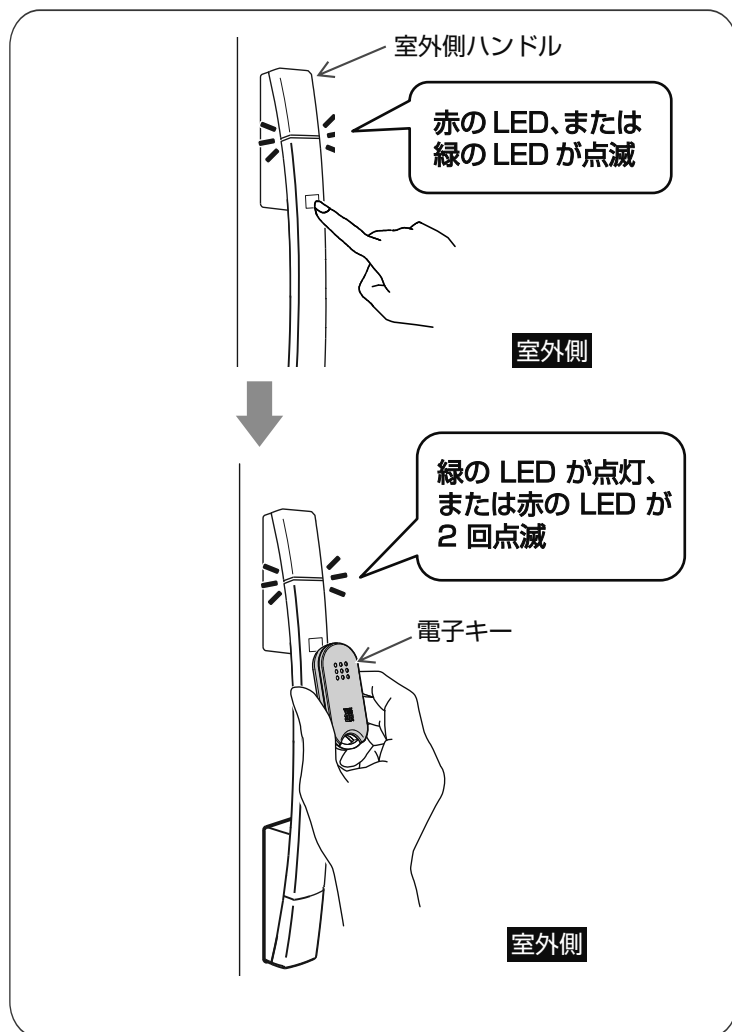
①室外側ハンドルのハンドルボタンに登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。

施錠：赤LED点滅→緑LED点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」

解錠：緑LED点滅→赤LED2回点滅
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」

チェック! ・施錠／解錠ができない電子キーがある場合、手順2から登録し直してください。

(2) 電池式の場合

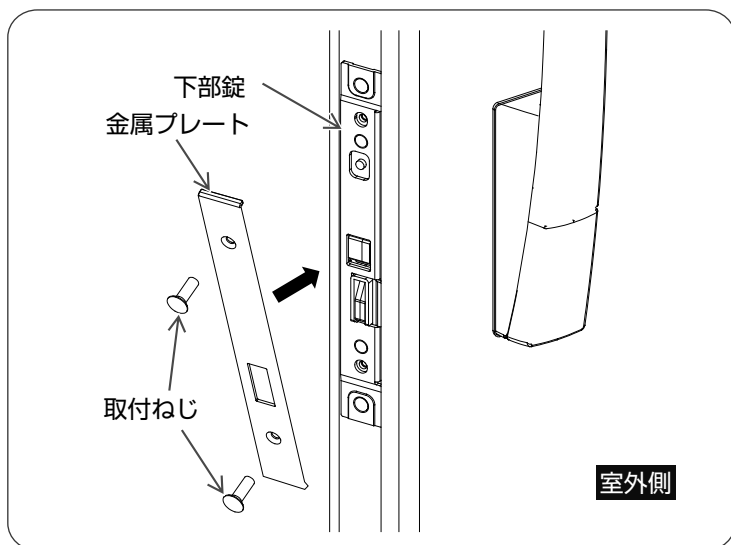


- ① 室外側ハンドルのハンドルボタンを押して、読み取り待ち受け状態にする。
施錠時の待ち受け状態：電子音「ピッ」→緑 LED 点滅
解錠時の待ち受け状態：電子音「ピッ」→赤 LED 点滅
- ② 室外側ハンドルのハンドルボタンに登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。
施錠：赤 LED 点滅→緑 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」
解錠：緑 LED 点滅→赤 LED 2 回点滅
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」



・施錠／解錠ができない電子キーがある場合、手順2から登録し直してください。

7 下部錠の金属プレートの取り付け



- ① 下部錠の金属プレートを下部錠に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。



・金属プレートにガタつきがないことを確認してください。
・取付ねじの締めつけすぎで金属プレートが変形していないことを確認してください。

10 Bタイプの登録

■登録モードの選択

Bタイプのスマートコントロールキーには登録モードと追加登録モードがあります。登録したい状況に合わせた登録モードを選択し、下表の参照先を参考に電子キーを登録してください。

■登録したい状況に合わせた登録モードの紹介

登録する場面	モードの選択	用意する電子キー	参照先
使用していた電子キーを紛失した	登録モード	使用するすべての電子キーおよび新たに購入した電子キー	P 11~15
新しい電子キーを購入したので、登録したい	追加登録モード	新たに購入した電子キー	P 16~20

現在、登録されている電子キーの情報を削除しつつ、新たに電子キーを登録します。お持ちのすべての電子キーをご準備ください。

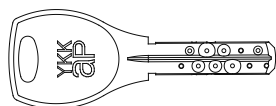
動画はこちら



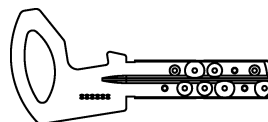
動画は玄関ドアで説明しています。



- ・ 防犯配慮のため、電子キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- ・ 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用力ギまたは非常用収納力ギ（下図参照）を携帯して行ってください。



非常用力ギ



非常用収納力ギ

■登録モード

- ・ 電子キーを登録するモードです。
- ・ 登録モードで電子キーを登録すると、登録前の情報はすべて削除されます。

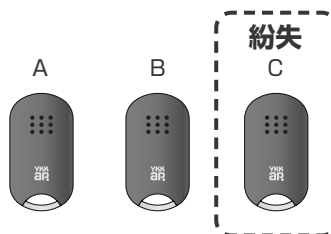


- ・ 電子キーを再登録しても、リモコンキーの情報は削除されません。
- ・ 電子キーを紛失した場合は、電子キーの再登録を行ってください。

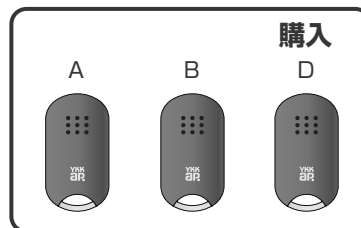
(例)

お使いの電子キー (C) を紛失し、新しい電子キー (D) を購入して登録したい場合

紛失した電子キー (C) の情報が削除され、電子キー (A、B、D) を登録できます

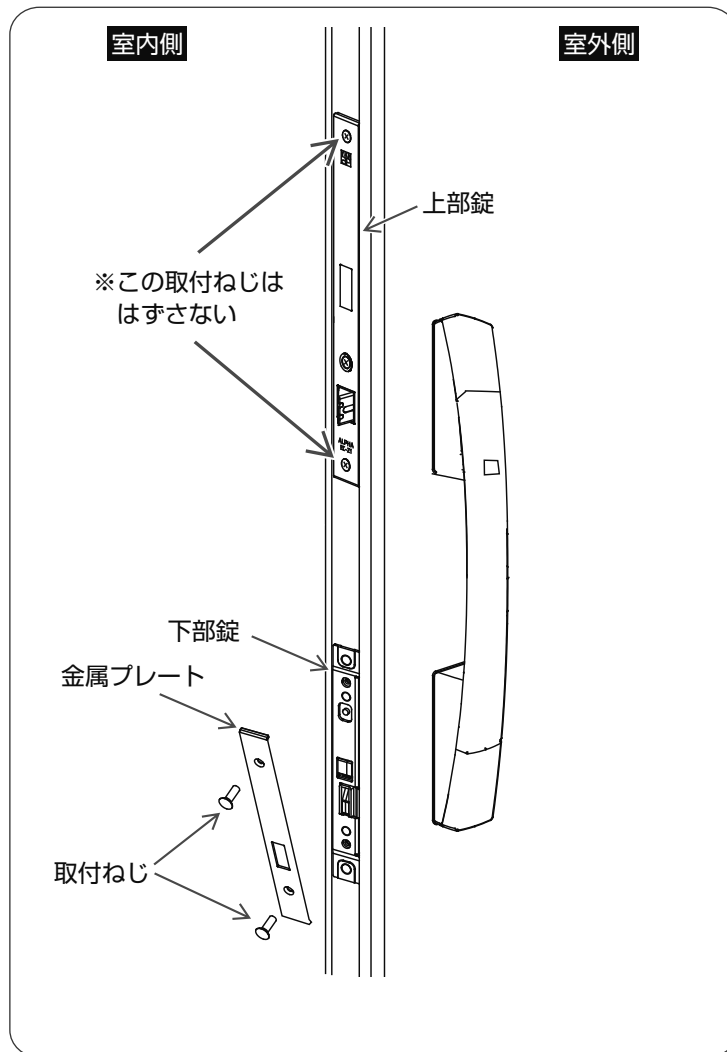


電子キー
(A、B、D) を
登録モードで登録



12 Bタイプの登録モードで電子キーを登録する場合

1 下部錠の金属プレートの取りはずし



① プラスドライバーで下部錠の金属プレートの取付ねじをはずし、金属プレートをはずす。

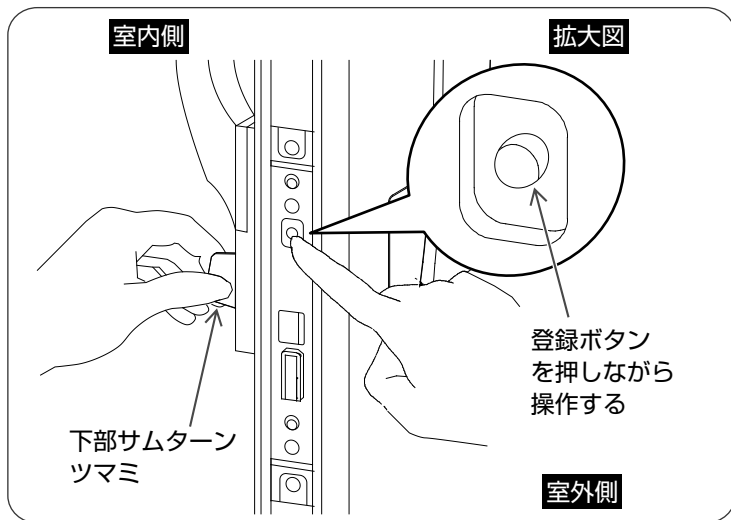


- ・ 取りはずした金属プレートおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。
- ・ 上部錠の取付ねじは、はずさないでください。

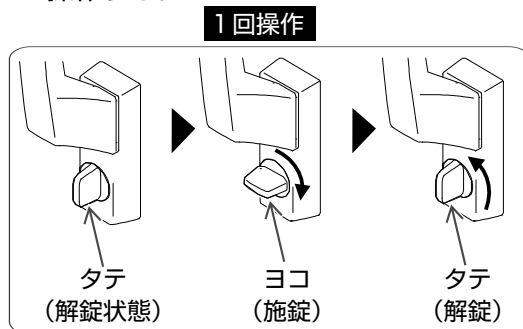
電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

Bタイプの登録モードで 電子キーを登録する場合 13

2 登録モードにする



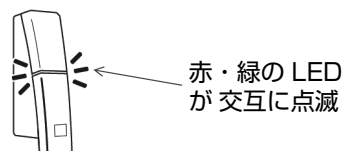
① 登録ボタンを指で押しながら、下部サムターンツマミを下記手順で1回操作する。



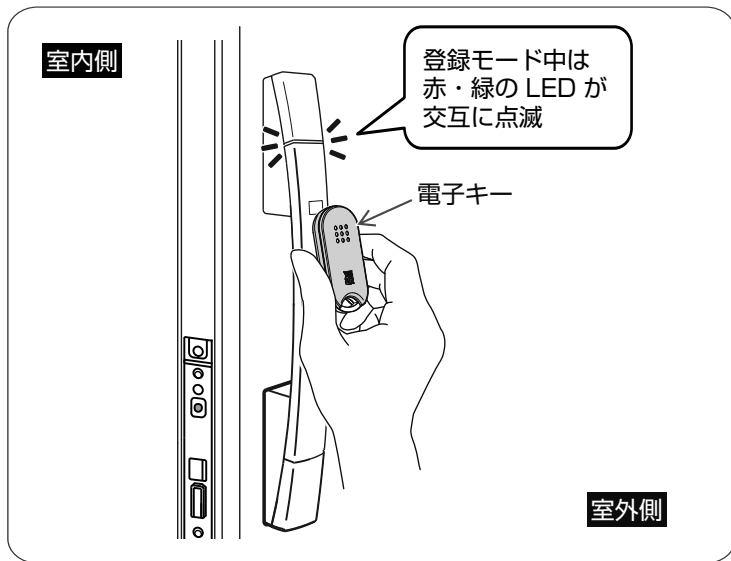
- ② 「登録モードです」と音声が出る。
- ③ 登録ボタンから指を離すと「ピー」と音が鳴り、登録モードになる。
- ④ 赤・緑のLEDが交互に点滅する。



・登録モードに設定したあと30秒以内に登録操作をしないと、赤・緑のLEDの点滅が消え、「終了します」と音声が出るので、登録モードが終了します。登録モードが終了した場合、①からやり直してください。



3 電子キーを登録する



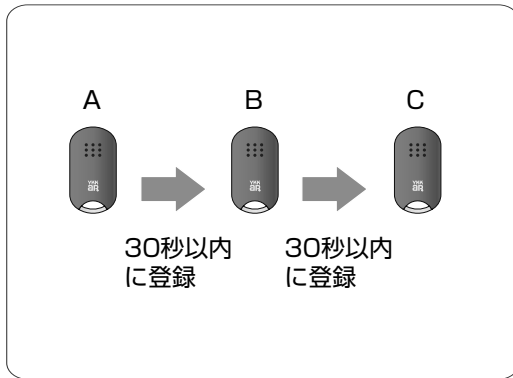
① 電子キーをハンドルの読み取り部に近づける。「ピー」と音が鳴り、緑のLEDが1回点灯。→登録完了

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り ハンドルの緑ランプが1回点灯した	○ 登録完了	登録した電子キーで施錠／解錠できます
「ビピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録済みです」と音声が出た	✕ 登録失敗	すでに登録済みの電子キーを登録しようとした
「ビピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録数が最大です」と音声が出た	✕ 登録失敗	21個目の電子キーを登録しようとした (電子キーの登録は最大20個までです)

14 Bタイプの登録モードで 電子キーを登録する場合

電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

4 続けて、お手持ちの電子キーをすべて登録する



- ① 手順3を繰り返し、お持ちの電子キーをすべて登録する。

例えば、3個の電子キー（A、B、C）を登録する場合は、それぞれ30秒以内に登録する。

チェック! 30秒間登録操作が無い場合、登録モードが終了します。

5 登録モードを終了する



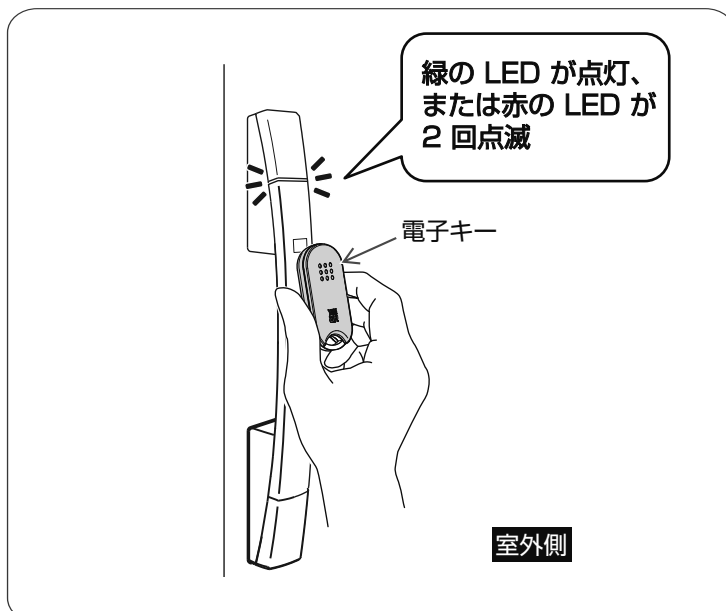
- ① ハンドルボタンを2秒以上長押しする。
「終了します」と音声が出る。

6 ドアを閉める

- ① ハンドルを操作してドアを静かに閉める。

7 電子キーの施錠／解錠の動作確認

(1) AC100V 式の場合



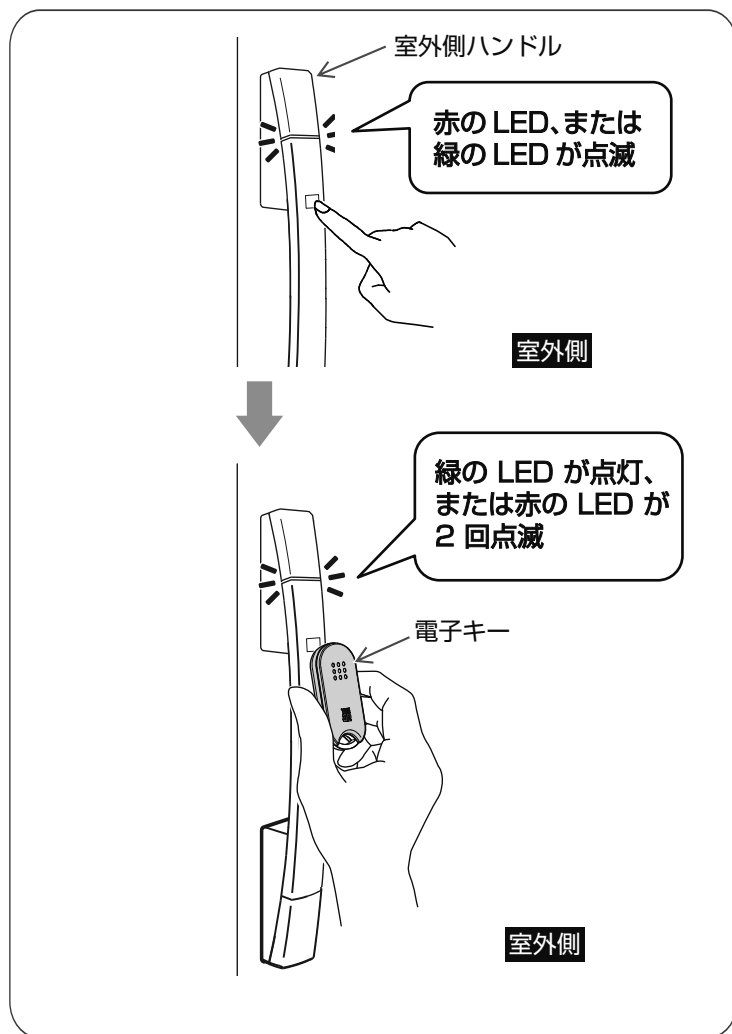
- ① 室外側ハンドルのハンドルボタンに登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。

施錠：赤LED点滅→緑LED点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」

解錠：緑LED点滅→赤LED2回点滅
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」

チェック! 施錠／解錠ができない電子キーがある場合、手順2から登録し直してください。

(2) 電池式の場合

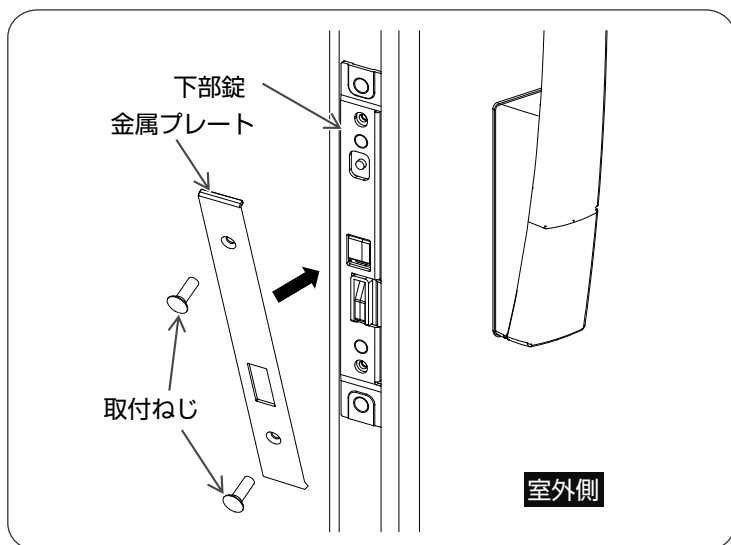


- ① 室外側ハンドルのハンドルボタンを押して、読み取り待ち受け状態にする。
施錠時の待ち受け状態：電子音「ピッ」→緑 LED 点滅
解錠時の待ち受け状態：電子音「ピッ」→赤 LED 点滅
- ② 室外側ハンドルのハンドルボタンに登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。
施錠：赤 LED 点滅→緑 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」
解錠：緑 LED 点滅→赤 LED 2 回点滅
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」



・施錠／解錠ができない電子キーがある場合、手順2から登録し直してください。

8 下部錠の金属プレートの取り付け



- ① 下部錠の金属プレートを下部錠に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。



・金属プレートにガタつきがないことを確認してください。
・取付ねじの締めつけすぎで金属プレートが変形していないことを確認してください。

16 Bタイプの追加登録モードで電子キーを登録する場合

電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

現在、登録されている電子キーの情報は残しつつ、新たに電子キーを追加登録します。追加登録するすべての電子キーをご準備ください。

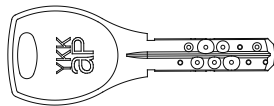
動画はこちら



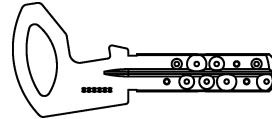
動画は玄関ドアで説明しています。



- ・ 防犯配慮のため、電子キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- ・ 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用力ギまたは非常用収納力ギ（下図参照）を携帯して行ってください。



非常用力ギ



非常用収納力ギ

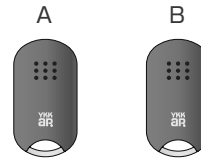
■追加登録モード

- ・ 新たに購入した電子キーを追加登録するモードです。
- ・ 電子キーを新たに追加したい時に、現在お使いの電子キーの情報を残しつつ、登録することができます。



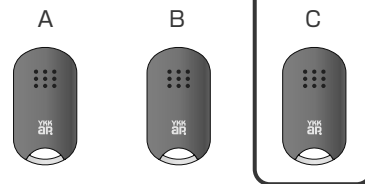
- ・ 追加モードで電子キーを登録しても、現在お使いの電子キーの情報は削除されません。

(例)
お使いの電子キー (A、B) に加えて、電子キー (C) を追加したい場合

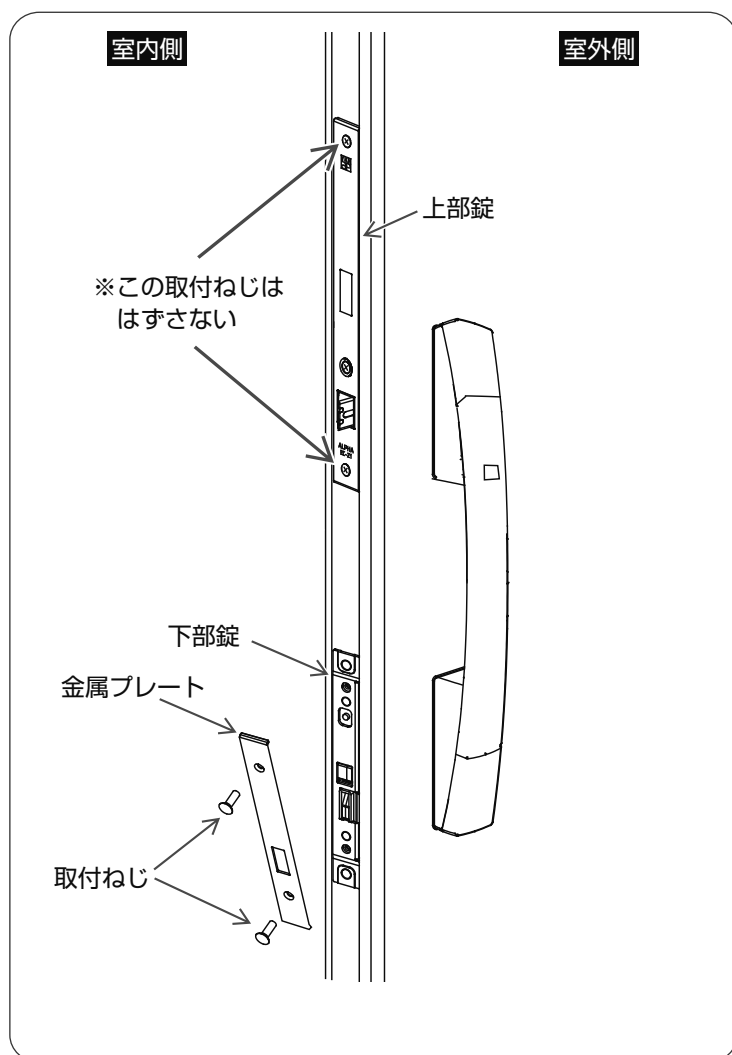


お使いの電子キーの情報はそのまま、電子キー (C) を追加登録できます

電子キー (C) を追加登録モードで登録



1 下部錠の金属プレートの取りはずし



① プラスドライバーで下部錠の金属プレートの取付ねじをはずし、金属プレートをはずす。

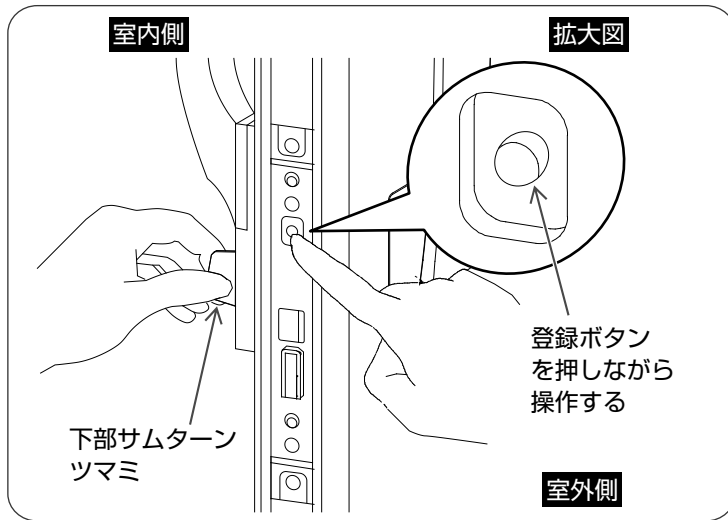


- ・ 取りはずした金属プレートおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。
- ・ 上部錠の取付ねじは、はずさないでください。

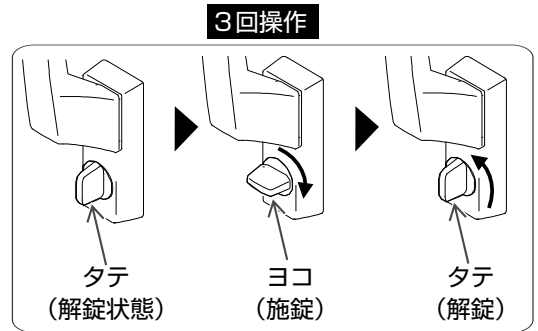
18 Bタイプの追加登録モードで電子キーを登録する場合

電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

2 追加登録モードにする

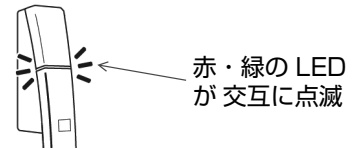


①登録ボタンを指で押しながら、下部サムターンツマミを下記手順で3回操作する。

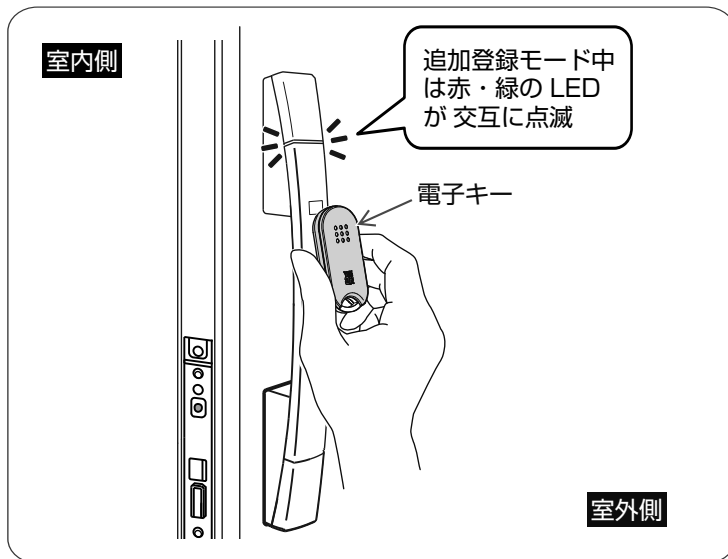


- ②「追加登録モードです」と音声が出る。
- ③登録ボタンから指を離すと「ピー」と音が鳴り、登録モードになる。
- ④赤・緑のLEDが交互に点滅する。

注意! 追加登録モードに設定したあと30秒以内に登録操作をしないと、赤・緑のLEDの点滅が消え、「終了します」と音声が出、追加登録モードが終了します。追加登録モードが終了した場合、①からやり直してください。



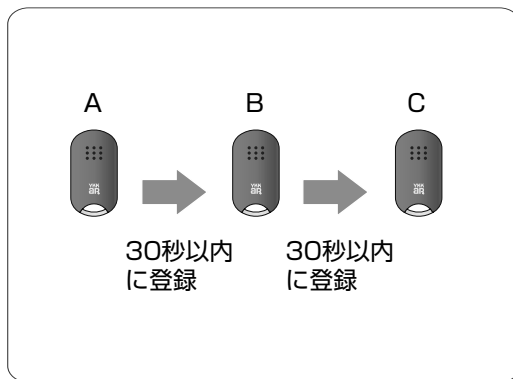
3 電子キーを追加登録する



①電子キーをハンドルの読み取り部に近づける。「ピー」と音が鳴り、緑のLEDが1回点灯。→登録完了

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り ハンドルの緑ランプが1回点灯した	○ 登録完了	登録した電子キーで施錠／解錠できます
「ビピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録済みです」と音声が流れた	✕ 登録失敗	すでに登録済みの電子キーを登録しようとした
「ビピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録数が最大です」と音声が流れた	✕ 登録失敗	21個目の電子キーを登録しようとした (電子キーの登録は最大20個までです)

4 続けて、追加登録する電子キーをすべて登録する



①手順3を繰り返し、追加登録する電子キーをすべて登録する。

例えば、3個の電子キー（A、B、C）を登録する場合は、それぞれ30秒以内に登録する。

チェック!・30秒間登録操作が無い場合、追加登録モードが終了します。

5 追加登録モードを終了する



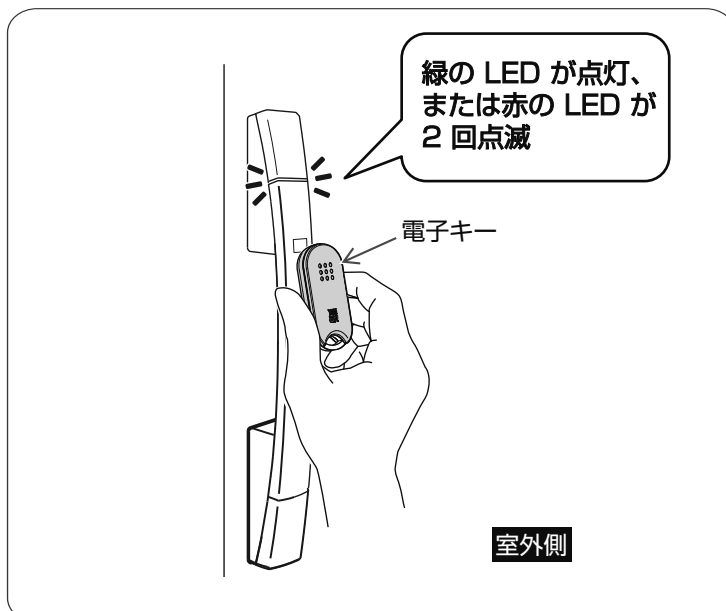
①ハンドルボタンを2秒以上長押しする。
「終了します」と音声が出る。

6 ドアを閉める

①ハンドルを操作してドアを静かに閉める。

7 電子キーの施錠／解錠の動作確認

(1) AC100V 式の場合



①室外側ハンドルのハンドルボタンに登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。

施錠：赤 LED 点滅→緑 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」

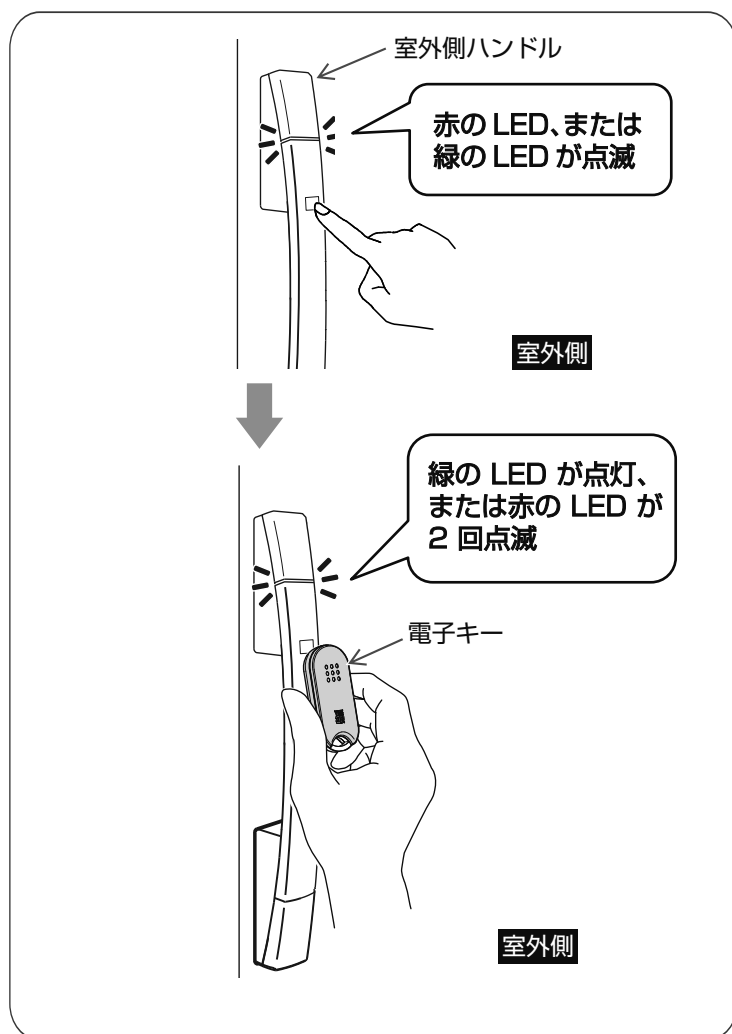
解錠：緑 LED 点滅→赤 LED 2 回点滅
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」

チェック!・施錠／解錠ができない電子キーがある場合、手順2から登録し直してください。

20 Bタイプの追加登録モードで電子キーを登録する場合

電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

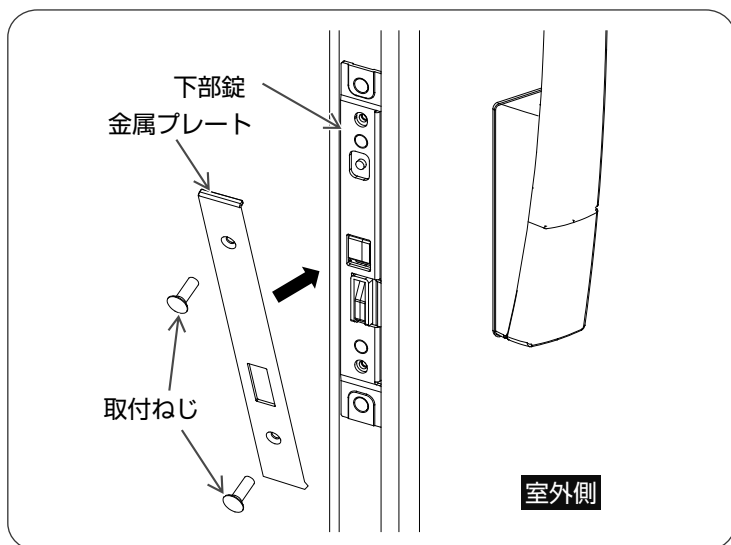
(2) 電池式の場合



- ① 室外側ハンドルのハンドルボタンを押して、読み取り待ち受け状態にする。
施錠時の待ち受け状態：電子音「ピッ」→緑 LED 点滅
解錠時の待ち受け状態：電子音「ピッ」→赤 LED 点滅
- ② 室外側ハンドルのハンドルボタンに登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。
施錠：赤 LED 点滅→緑 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」
解錠：緑 LED 点滅→赤 LED 2 回点滅
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」

チェック!
・施錠／解錠ができない電子キーがある場合、手順2から登録し直してください。

8 下部錠の金属プレートの取り付け



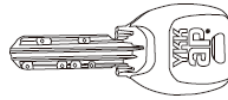
- ① 下部錠の金属プレートを下部錠に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

チェック!
・金属プレートにガタつきがないことを確認してください。
・取付ねじの締めつけすぎで金属プレートが変形していないことを確認してください。

追加する電子キーのみの登録はできないため、すでにお使いいただいている電子キーも含め、利用する全ての電子キーを登録する必要があります。



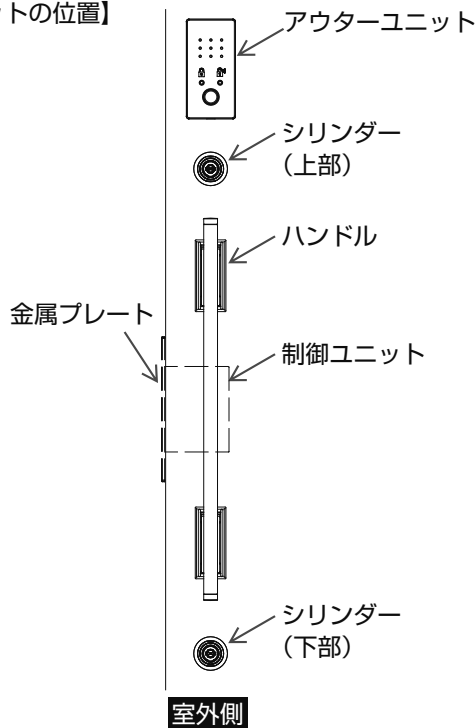
- ・ 防犯配慮のため、電子キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- ・ 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用カギまたは非常用収納カギ（下図参照）を携帯して行ってください。



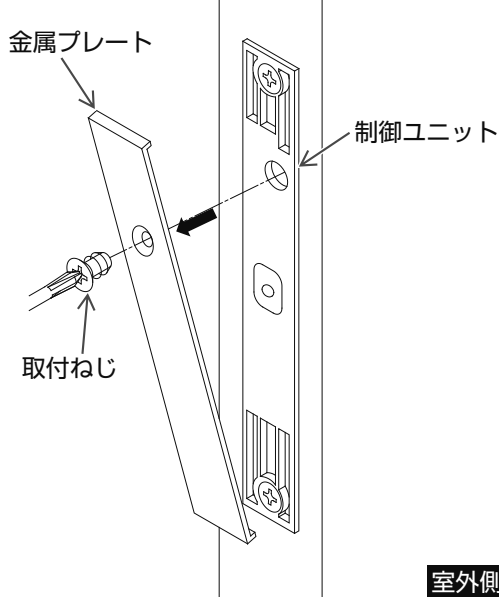
手動カギ

1 制御ユニットの金属プレートの取りはずし

【制御ユニットの位置】



室内側



室外側

- ① プラスドライバーで制御ユニットの金属プレートの取付ねじをはずし、金属プレートをはずす。

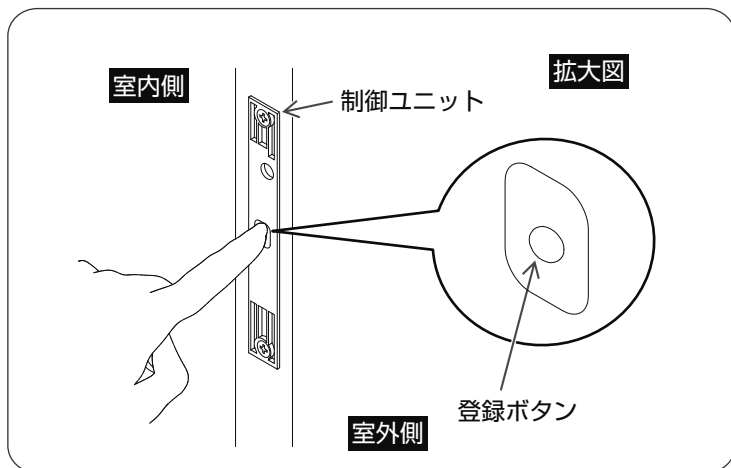


- ・ 取りはずした金属プレートおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

22 Cタイプの登録

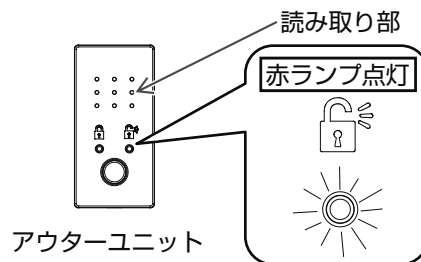
電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

2 登録モードにする



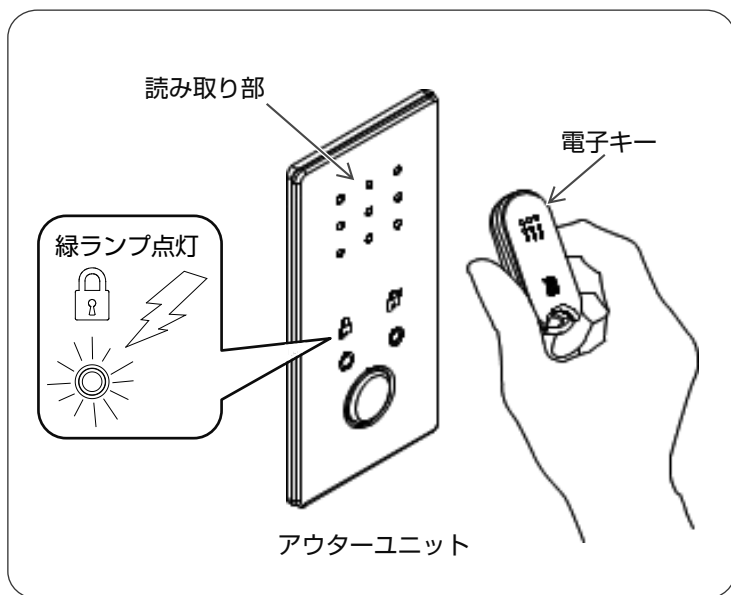
①登録ボタンを指で押し続ける。
アウターユニットの赤ランプが点灯し、登録モードに入る。(下図参照)

チェック 登録ボタンを押したまま、指をはなさないでください。



チェック 登録モードに設定したあと10秒以内に登録操作をしないと、赤ランプが消灯し、登録モードが終了します。10秒経過した場合、①からやり直してください。

3 電子キーを登録する

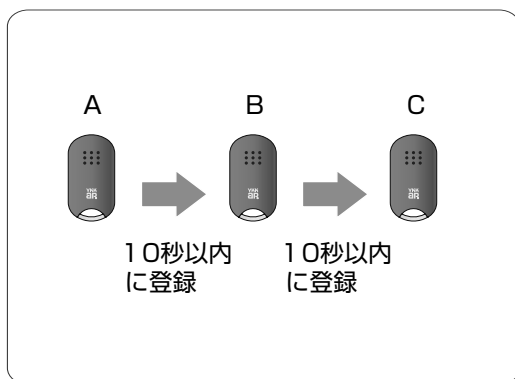


①登録ボタンを押しながら、電子キーをアウターユニットの読み取り部に近づけて登録する。

「ピー」と音が鳴り、緑のランプが2秒間点灯 → 登録完了

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り、緑のランプが2秒間点灯	○ 登録完了	登録した電子キーで施錠／解錠できる
「ピーピーピー」とエラー音が鳴り、赤のランプが3秒間点滅	× 登録失敗	・すでに登録済の電子キーを登録しようとした ・21個目の電子キーを登録しようとした (電子キーの登録は最大20個目までです)

4 続けて、お手持ちの電子キーをすべて登録する



①手順3を繰り返し、お持ちの電子キーをすべて登録する。

例えば、3個の電子キー（A、B、C）を登録する場合は、それぞれ10秒以内に登録する。

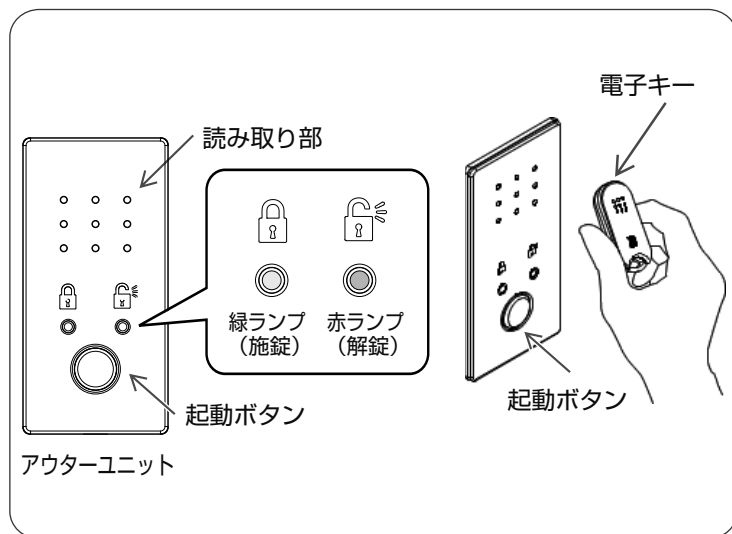


- 電子キーの持ち替えなどで登録ボタンから手を離す場合は、10秒以内（赤ランプ点灯中）に登録ボタンを再度押して登録を続けてください。
- 10秒間登録操作が無い場合、赤ランプが消灯し、登録モードが終了します。

5 ドアを閉める

①ハンドルを操作してドアを静かに閉める。

6 電子キーの施錠／解錠の動作確認



①アウターユニットの起動ボタンを押す。
(ピッと鳴る)

②アウターユニットの読み取り部に登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。

施錠：赤ランプ 点滅→緑ランプ 点灯
電子音「ピー」

解錠：緑ランプ 点滅→赤ランプ 点灯
電子音「ピー」

→登録OK

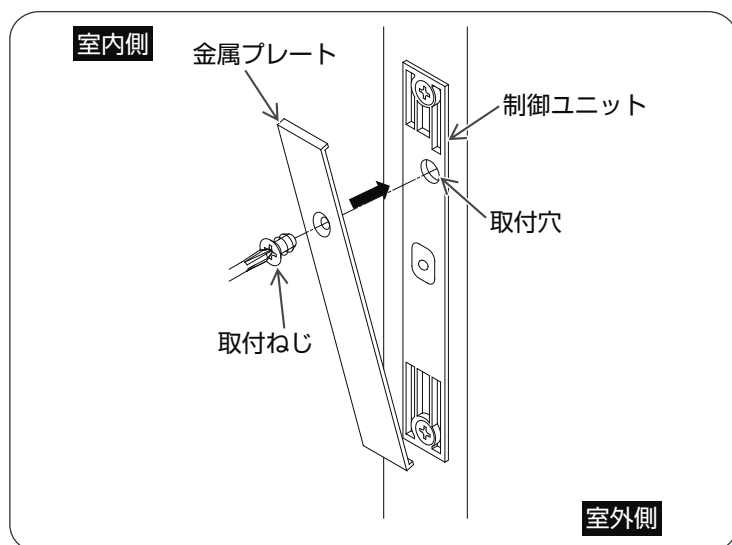
施錠・解錠ができない →登録NG
(ピーピーピーと鳴る)



1個でも施錠/解錠ができない電子キーがある場合、全ての電子キーを再度登録し直してください。

24 Cタイプの登録

6 制御ユニットの金属プレートの取り付け



① 金属プレートを制御ユニットの取付穴に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

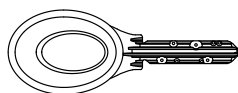


- ・ 制御ユニットの金属プレートにガタつきがないことを確認してください。
- ・ 取付ねじの締めつけすぎで金属プレートが変形していないことを確認してください。

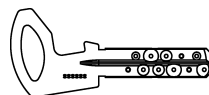
追加する電子キーのみの登録はできないため、すでにお使いいただいている電子キーも含め、利用する全ての電子キーを登録する必要があります。



- ・ 防犯配慮のため、電子キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- ・ 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用力ギまたは非常用収納カギ（下図参照）を携帯して行ってください。

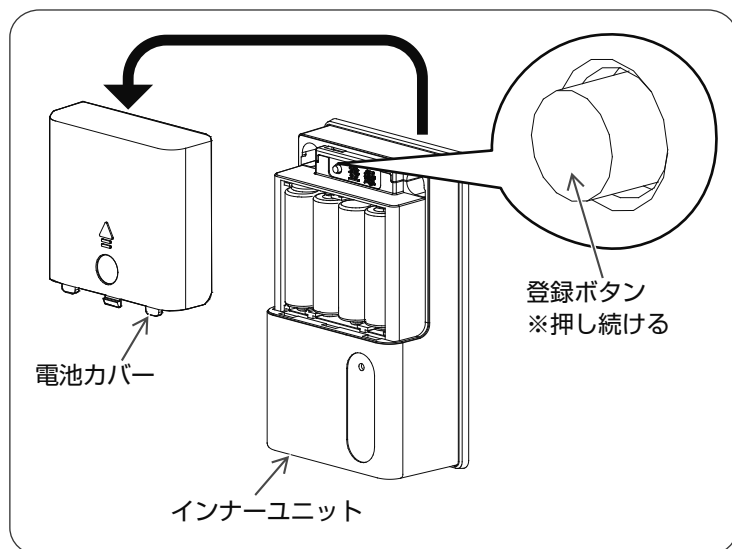


非常用力ギ



非常用収納カギ

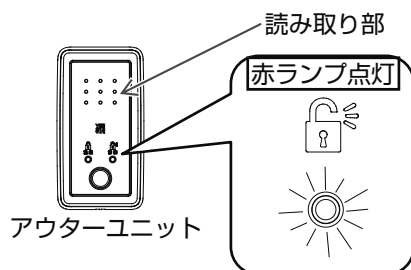
1 登録モードにする



- ① インナーユニットの電池カバーをはずし、登録ボタンを指で押し続ける。アウターユニットの赤ランプが点灯し、登録モードに入る。（下図参照）



- ・ 登録ボタンを押したまま、指をはなさないでください。

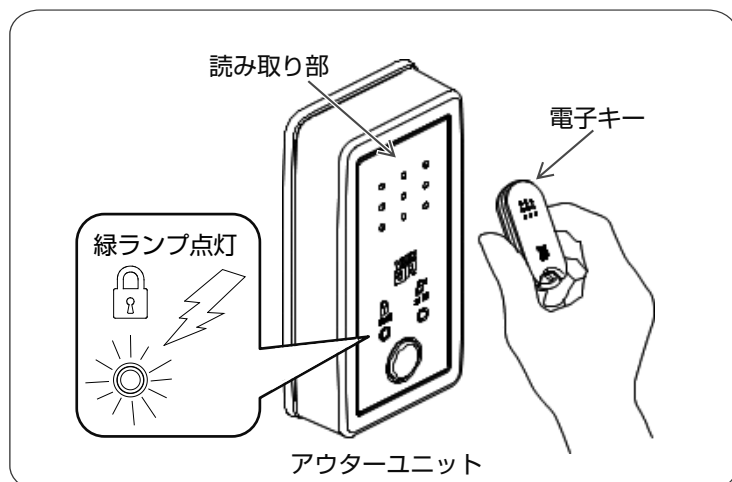


- ・ 登録モードに設定したあと10秒以内に登録操作をしないと、赤ランプが消灯し、登録モードが終了します。10秒経過した場合、①からやり直してください。



- ・ 取りはずした電池カバーは取り付けの際使用します。なくさないでください。

2 既にお使いの電子キーを登録する



- ① 登録ボタンを押しながら、既にお使いの電子キーをアウターユニットの読み取り部に近づけて登録する。

「ピー」と音が鳴り、緑のランプが2秒間点灯 → 登録完了



- ・ 既にお使いの電子キーがない場合はParts SHOPにお問い合わせください。

登録後の完了・失敗のパターンは26ページを参照してください。

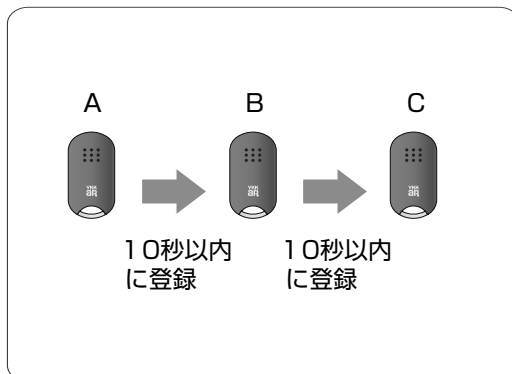
26 Dタイプの登録

電子キーはタグキーで説明しています。
カードキー・シールキーも同じ作業を行ってください。

登録後の完了・失敗パターン

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り、緑のランプが2秒間点灯	○ 登録完了	登録した電子キーで施錠／解錠できる
「ピーピーピー」とエラー音が鳴り、赤のランプが3秒間点滅	× 登録失敗	・すでに登録済の電子キーを登録しようとした ・21個目の電子キーを登録しようとした (電子キーの登録は最大20個目までです)

3 続けて、電子キーをすべて登録する



- ①登録ボタンを押しながら、手順2を繰り返し、すべての電子キーを登録する。

例えば、3個の電子キー（A、B、C）を登録する場合は、それぞれ10秒以内に登録する。

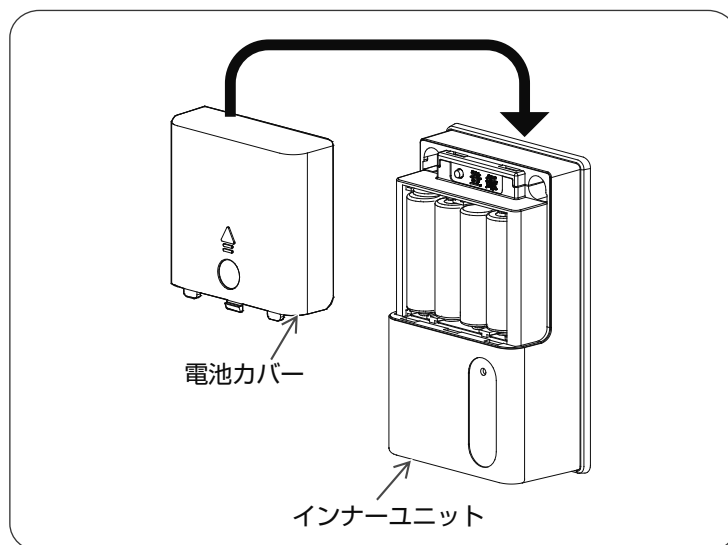


- ・電子キーの持ち替えなどで登録ボタンから手を離す場合は、10秒以内（赤ランプ点灯中）に登録ボタンを再度押して登録を続けてください。
- ・10秒間登録操作が無い場合、赤ランプが消灯し、登録モードが終了します。

4 ドアを閉める

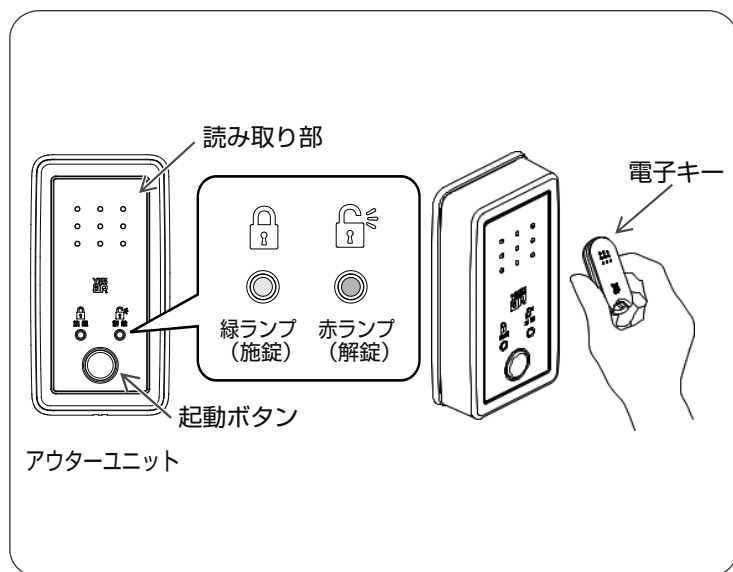
- ①ハンドルを操作してドアを静かに閉める。

5 電池カバーの取り付け



- ①電池カバーをインナーユニットに取り付ける。

6 電子キーの施錠／解錠の動作確認



① アウターユニットの起動ボタンを押す。
(ピッと鳴る)

② アウターユニットの読み取り部に登録したすべての電子キーを近づけて、施錠／解錠ができるか確認する。

施錠：赤ランプ 点滅→緑ランプ 点灯
電子音「ピー」

解錠：緑ランプ 点滅→赤ランプ 点灯
電子音「ピー」

→登録OK

施錠・解錠ができない →登録NG
(ピーピーピーと鳴る)

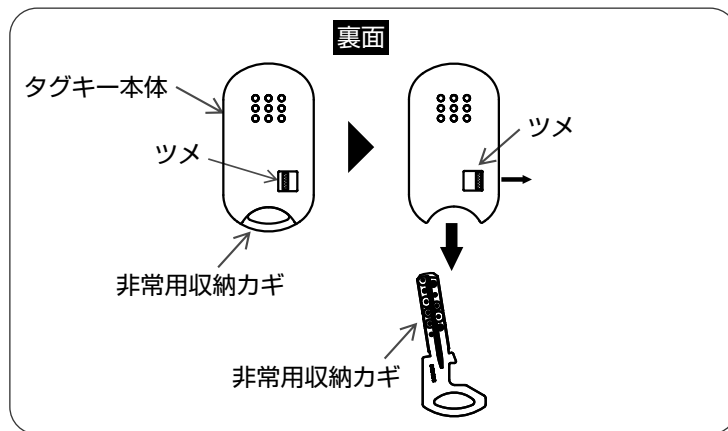


1個でも施錠/解錠ができない電子キーがある場合、全ての電子キーを再度登録し直してください。

28 非常用収納カギの取りはずし方、取り付け方

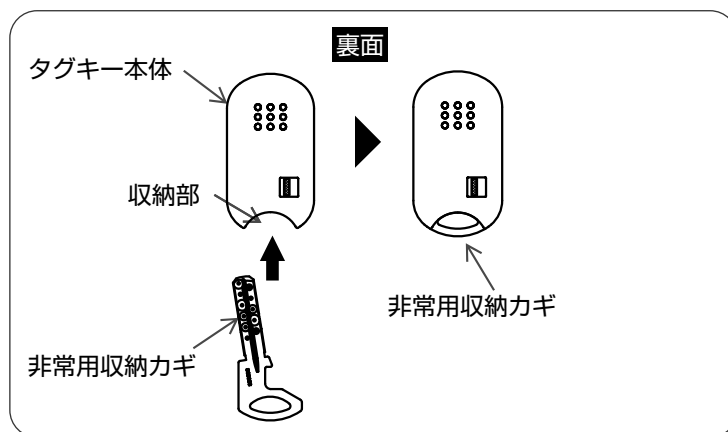
本要領書は、非常用収納カギで説明しています。ダミー非常用収納カギも同じ作業を行ってください。

1 非常用収納カギの取りはずし



- ① タグキー本体裏面のツメを押しながら非常用収納カギを引き抜く。

2 非常用収納カギの取り付け



- ① タグキー本体裏面の状態で非常用収納カギをパチンと音がするまで差し込む。